

平成 28 年 11 月 10 日

各 位

本社所在地 東京都千代田区九段北 4-2-6
 会社名 レカム株式会社
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
 (コード番号: 3323 東証 JASDAQ S)
 問合せ先 取締役 CFO 兼 経営管理本部長
 砥 綿 正 博
 (TEL: 03-5357-1411)
 (URL: <http://www.recomm.co.jp>)

平成 28 年 9 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月期において、平成 27 年 11 月 13 日に公表した通期連結業績予想の修正及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 28 年 9 月期通期連結業績予想の修正 (平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 27 年 11 月 13 日発表)	5,500	280	280	220	4 円 34 銭
今回修正予想(B)	4,421	124	97	54	0 円 99 銭
増減額(B-A)	△1,079	△156	△183	△166	—
増減率(%)	△19.6%	△55.7%	△65.4%	△75.5%	—
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 9 月期通期)	3,718	△64	△67	28	0 円 57 銭

(2) 差異が生じた理由

売上高は、第 3 四半期まで対前年同期比で高い伸長率にて推移しましたが、平成 28 年 9 月期業績予想に対する進捗率は遅れて推移しておりました。第 4 四半期は本年 4 月より開始しました電力小売事業、中国・上海へ進出した LED 照明販売事業、ホームページ販売等の新たな売上が見込めるとともに、電力販売先へのデジタル複合機を中心とする情報通信機器のアップセルによる販売増を大きく見込んでいたため、第 3 四半期決算発表時点では当初予想を据え置いておりました。

しかしながら、第 4 四半期の販売活動において、電力販売先へのアップセルの取り組みについては同事業を運営しているレカムエナジーパートナー社と当社営業担当者とのリレーションシップや販売スキル研修等の体制を構築するのに時間がかかってしまい、第 4 四半期の売上に大きく寄与するには至りませんでした。ホームページの販売においては既存商品との営業活動の両立を図り、複数商品のセット販売による売上増を目指しましたが、営業拠点により成果のばらつきが見られ当初の見込みを下回る結果となりました。また、中国での LED 照明販売事業は、前年度と比較して売上が大きく増加しましたが、商品の供給遅れなどから当初の見込みを下回る結果となりました。

売上高が業績予想を大きく下回る見込みから、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益とも前回発表数値を下回る見込みであります。

なお、個別業績に関しましては、現在精査中につき、修正の必要がありましたら改めてお知らせいたします。

※業績予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想

配当予想につきましては、前回公表予想どおり、1株あたり1円とさせて頂く予定であります。

以 上